

小松島市

議会だより

17-Seventeen

No. 136
2023.8.5

● 議会新体制の紹介

3月定例会議 常任委員会報告
政務活動費収支一覧表
第1・2・4回臨時会議
6月定例会議 常任委員会報告
一般質問

UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の
考えに基づいた、見やすい文字を
採用しています。



小松島競輪開設 **73** 周年記念
阿波おどり杯
争覇戦 6/11



委員会構成

◎委員長
○副委員長

◎◎ 常任委員会
文教厚生

間野愛 肥野耕次 南部透 井内章介 松田大 米崎賢治 廣田和 高木幸次 安平剛之 杉本祐司 四宮勝

◎◎ 常任委員会
総務

間野愛 肥野耕次 津川孝善 佐藤光太郎 四宮祐司 廣田和 前川英貴 吉見勝之 安平剛之 近藤純子

◎◎ 予算決算常任委員会

井内章介 松田大 四宮勝 米崎賢治 廣田和 高木幸次 安平剛之 吉見勝之 杉本祐司 前川英貴 南部透

◎◎ 常任委員会
産業建設

南部透 津川孝善 佐藤光太郎 近藤純子 井内章介 松田大 米崎賢治 吉見勝之 杉本祐司 高木幸次 前川英貴

◎◎ 議会
委員運営

間野愛 肥野耕次 津川孝善 佐藤光太郎 近藤純子

◎◎ 議会
委員運営

津川孝善 池淵彰 南部透 近藤純子 米崎賢治 松田大 安平剛之

◎◎ 特別委員会
広報

間野愛 肥野耕次 津川孝善 米崎賢治 安平剛之 吉見勝之 井内章介 廣田和 三

◎◎ 特別委員会
改革

近藤純子 四宮祐司 廣田和 安平剛之 吉見勝之 杉本祐司 肥野耕次 南部透

透明度の高い、 発信力のある活発な議会へ

議長に 池 淵 彰 氏

副議長に 津川 孝善 氏

第3回臨時会議が5月12日に開かれ 新体制での活動がスタートしました



議長 池淵 彰

令和5年4月に市議会議員選挙を終え、新しい議会体制のスタートとなる年において、このたび議長に就任し、その責任の重さを改めて感じているところでございます。

市民の皆様からそれぞれの議員が新たに選ばれ、市の方向性を導いていくために、議会としての意見を取りまとめたいかなくはなりません。もちろん、議員間でも積極的な議論を交わしながら、その方向性を生み出して

いかなくは、その先の未来は見えてこないものになるでしょう。

決して諦めることなく、議会の継続した円滑かつ粘り強い運営と意思決定プロセスの透明性を高めていくことに努めてまいります。

公正さと透明性を重視し、全ての議員の声を尊重しつつ、議会における意見の多様性を生かし、公共の利益を最優先に考えた議論と決定を「公共の心」を持って、取り組んでまいります。

さらには、市民の皆様の声もしっかりと聞き、議会での対応を議員一丸となって取り組んでいく考えであります。その声

を反映するためにもあらゆる機会を通じて、議会組織体制の下、行政側と活発な議論を進め、論点を明確にしなが、小さな声も漏らすことなく、地域の発展につなげてまいります。

現在、数々の大型事業を控えた本市において、今こそが大きく未来へと羽ばたく、魅力ある小松島づくりが、実現していく節目の年になるかと思えます。二元代表制の一翼を担う議会として、その方向性をしっかりと見極めながら、市民の皆様に幸せを感じていただける小松島づくりに力を注いでまいります。



副議長 津川 孝善

このたび、副議長の要職に就任させていただきました。「公平・公正で、少数意見も尊重する議会運営」を心がけ、そのような姿勢を議会内外に示すことで信頼が得られるような市議会を目指す、これを副議長として全力でサポートしてまいります。

そして、市民の皆様への負託に応えるため、二元代表制の下、行政とともにきめ細かく意見を酌み取り、市民各位に寄り添ってまいります。今後、市議会への変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願いを申し上げます。

監査委員



議員 佐藤 光太郎

このたび、市議会の御推挙をいただき、監査委員としての職責を担うことになりました。

監査委員として、公正で合理的かつ効率的な行政運営を確保するため、事務執行や事業管理について、「法令等に従い適正に行われているか」また「効果的、経済的に行われているか」といった観点から監査を実施しなければなりません。

よりよい市民サービスが提供できるよう、公正謙虚な心構えを持ち、職務に専念いたしますので、今後とも、御指導御鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

3月定例会議 常任委員会報告



総務常任委員会

委員長

すきもと
杉本

まさる
勝

小松島市消防団条例の一部を
改正する条例を可決

当委員会には、議案6件、陳情1件が付託され、審査の結果、議案は原案のとおり可決、陳情は不採択とした。

◇議案に対する質疑◇

佐藤 にぎわいづくり推進に関する部署を創設することで、こういった体制になるのか。

人事課長

本市のにぎわいづくりに関する施策を主導的に行う組織であり、各課の事務を再精査して事務量に応じ、職員の配置を考えていきたい。

◎議案第14号

市長の権限に属する事務を分掌させる内部組織として、現行の市長部局の6部体制に加え、新たに市長直轄組織を設置する

◎議案第15号

現行の本市の自治功労表彰制度は、平成3年制定の小松島市表彰条例に基づき実施しているため、

文教厚生常任委員会

委員長

いけがち
池淵

あきら
彰

徳島市との間における一般廃棄物の
処理に係る事務の委託の廃止を可決

当委員会には、議案10件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。また、報告2件については詳細な説明を受けた。

◎議案第22号・23号

基準省令の改正に準じ、条例の一部を改正するもの。

◎議案第24号

児童の懲戒に係る規定を削除する児童福祉法の改正に伴う基準省令の改正に準じ、関係の規定を削除するもの。

◎議案第25号

立江幼稚園が令和5年度末に廃止するため、条例中の規定を削除するもの。

◎議案第26号・27号

幼稚園教諭等に関する手続及び効果について、一般の行政職員等と取扱いを統一するため、条例を廃止するもの。

◎議案第21号

和田島保育所の建物を新たに小松島市児童福祉センターとして供用するため、条例を制定するもの。

産業建設常任委員会

委員長

でぐち
出口

けんじろう
憲二郎

老朽危険空家除却後の土地に対する
固定資産税の減免に関する条例を制定

当委員会には、議案2件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。また、報告2件については詳細な説明を受けた。

◎議案第28号

老朽危険空家家の除却を促進するため、除却後の土地に係る固定資産税について減免することに關し、必要な事項を定めるため条例を制定するもの。

◎議案第31号（先議）

競輪場の女子選手対応宿舍新築工事に関して、追加工事が必要となったことから、請負金額変更の契約を行うに当たって、議会の議決を求めるもの。

◇議案に対する質疑◇

佐藤 この条例の第6条の減免期間に関して、5年に決めた根拠は。

住宅課長

土地の今後の活用について、所有者に検討してもらう期間として、妥当な期間であると設定した。

松下

想定すると中心市街地が多い。借地やあまり大きくない土地に木造



女子選手対応宿舍完成イメージ図

廃止するもの。

◎議案第16号

生活に困窮する外国人に対する保護事務を効率的かつ公正に実施するため、個人番号(マイナンバー)を利用することができる事務(独自利用事務)として、生活に困窮する外国人に対する保護事務を追加する等の改正を行うもの。

※独自利用事務

番号法に規定されている事務以外で、番号法第9条第2項の規定に基づき、各地方公共団体が独自に社会保障・地方税・防災その他これらに類するものとして条例で定める事務。

◎議案第17号

徳島県国民健康保険運営方針に沿って、令和3年度、4年度と段階的に国民健康保険税の資産割の税率引下げを行ってきたが、令和5年度に資産割を廃止し、県への納付金の財源を確保するため、

所得割、均等割の税率の改正を行うもの。

◎議案第18号

消防団員の処遇改善を図り、団員確保につなげるため、年額報酬及び出勤報酬を国が定める標準額まで引き上げる等の改正を行うもの。

◎陳情第1号

日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情については、採択の結果、挙手少数により、不採択すべきものと決した。



◎議案第29号

徳島市との間における一般廃棄物の処理に係る事務の委託の廃止について。

◇議案に対する質疑◇

南部 令和3年3月に県が、広域的にごみ処理計画を進めていくとあったが、この委託廃止について県から市に対して何かメッセージはあったのか。

市民環境部副部長

県からアクションは全くない。南部 時期的に6市町村での話合いのときだったが、把握していなかったのか。

市民環境部副部長

県の広域計画等は、把握はしていない。徳島市が環境省の交付金を受けるために循環型社会形成推進地域計画を作成しているのだと考えている。

◎報告第1号

教育委員会の点検・評価を実施したことを報告するもの。

◇報告事項での質問◇

近藤 AIドリルを導入することで、GIGAスクールの今後の取組は。

学校課長

タブレットを様々な時間に活用でき、AIが、苦手・得意分野を自動分析してくれるのではないかと。これらを活用していきたい。

◎報告第2号

公用車運転中の事故に関し、損害賠償額を専決処分したものを。

●行政からの報告事項

サントリーグループとの協定の締結報告。

◇所管事項での質問◇

佐野 ゲートボール場について坂野運動場での完成予定は。

生涯学習課長

令和4年度に工事をしたが、不具合があり、現在使用できないが、協議し、令和5年度補正予算で改修工事を行いたい。

家屋等耐用年数が過ぎている建物が多いので、減免しても大きな影響はないのでは。

住宅課長

長期的な視点で見ると、老朽化した危険空き家の除却が進み、税の面でも将来的には一定のプラス効果があるものと考えている。

◇所管事項での質問◇

近藤 県道小松島佐那河内線の防護柵設置の見通しは。

都市整備部長

防護柵の設置は、国が施工する計画となるので、令和5年3月14日に国と協議する。

吉見

市道上の一部に樹木等が張り出し、交通事故の要因となることが懸念されている箇所があるが市の対応は。

都市整備課長

民法に基づき、土地所有者に書面で通知を行っているが、即時に対応ができない場合、特に緊急性の高いときは道路法に基づき、道路管理者である市が樹木の伐採等について、対応している。

◎報告第3号

公用車と相手方車両が出合い頭に接触した事故について、損害賠償額を専決処分により決定したため、報告するもの。

◎報告第4号

市道の陥没により発生した物損事故について、損害賠償額を専決処分により決定したため、報告するもの。



津川 クルーズ客船の寄港に対する今後の取組は。商工観光課長 大型クルーズ船等の誘致業務を委託し、海外の船会社や旅行代理店等と直接連携して、ポートセールスをしていく。

予算決算常任委員会

委員長 さとう こうたろう
佐藤 光太郎

令和5年3月当初予算を可決 一般会計予算 164億8500万円

議会抽出の令和5年度小松島市予算重要事業

令和5年度に市が行う全148の事務事業の中から、特に重要と思われる事業を各議員が抽出し、その集計の中から新規事業を含む9事業を選定し、当局に委員会で詳しく説明を求め、質疑を行った。

抽出事業には、次の事業がある。

- 不妊・不育症治療費等助成事業 ●子どもはぐくみ医療費助成事業
- 母子健康包括支援センター運営等事業 ●水稻農家と子どもたちのための地産地消推進事業
- 観光・イベント振興事業 ●公園管理事業 ●コンビニ交付サービス導入事業 ●まち・ひと・しごと総合戦略事業

予算額 1510万2千円	<h3>地域公共交通活性化事業</h3>
<p>公共交通空白地帯からの移動手段として、「デマンド交通」の試験導入を図る。南小松島駅トイレの水洗化、観光者向けモデルルートを掲載したマップを配布する。</p>	<p>【都市中心拠点】 ●市中心地点における全バス路線接続 ●情報提供の案内等、利便性強化</p> <p>【地域拠点】 ●情報提供の案内等、利便性強化</p> <p>【幹線系統】 ●JR、幹線系統路線バスの維持による市外への連絡手段の確保</p> <p>【フィーダー系統】 ●フィーダー系統の維持による市内の居住地と市中心部の連絡及び、幹線路線との接続 ●利用実態を踏まえた、バス路線の効率化・再編 ●空白地帯に配慮した、デマンド交通の導入</p> <p>新しい交通モード導入軸イメージ</p> <p>・車両の改善 ・バス停の改善 ・利用促進運動</p> <p>地域公共交通計画による公共交通の将来像図</p>
<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇄ 幹線軸(鉄道・幹線系統の交通) ⇄ 支線軸(フィーダー系統の交通) ● 都市中心拠点 ● 地域拠点 ⇄ 高速バス網(将来) ⋯ 公共交通空白地域 	

事務事業評価に対する予算反映等改善書

昨年9月に行った令和3年度事務事業の議会評価意見書をもとに、令和5年度予算における反映等改善書が提出された。そのうち、下記事業を抜粋。

小松島ハーフマラソン(仮称)大会開催事業



議会評価 改善・効率化し継続

行政からの予算反映等改善事項

安全性確保、ボランティアを含め参加者の満足度を高める運営。安定的運営が行えるよう協賛企業を募集する等の財源確保が必要。

令和4年度

議会改革特別委員会報告

議会改革度ランキング301位以下から77位に

委員長

南部透なんぶ とおる

議会改革特別委員会ではチーム議会改革として一丸となり、令和4年度は左記のテーマについて取り組んだ。その中でも開かれた議会を目指し、新たな取組として、新人職員との意見交換会や学生議会等を実現し、また一般質問等に活用できるプロジェクトを議会に導入し、ICT化も推し進めた。

その活動が認められ、議会改革度ランキング2022で、四国では徳島県議会、那賀町議会に続き3位に、調査数1416議会中全体で77位に選ばれた。

令和4年度実績

4月	予算決算常任委員会での自由討議のテーマ「徳島小松島港本港地区のにぎわい創出を図る取り組み」に対する意見を取りまとめ、意見書として行政当局に提出
	第3回市議会モニター会議開催
6月	小松島市議会傍聴規則の一部改正
8月	新人職員との意見交換会
9月	一般質問の補助資料を本会議場スクリーンに投影する
10月	小松島市議会における補助資料取扱要領を制定
11月	学生議会を開催「テーマ：ずっと住み続けたい小松島にするためには」

令和4年度 政務活動費収支一覧表

(単位：円)

会派名	新風 はなみずき	志士の会	至誠 コマツシマ	公明党	碎啄の会	日本共産党	令和の会	総計
議員名	佐野 善作 杉本 勝 廣田 和三 近藤 純子 米崎 賢治 井村 保裕 (3/3付 辞職)	出口憲二郎 吉見 勝之 池淵 彰 前川 英貴 松下 大生	南部 透 津川 孝善	四宮 祐司	佐藤 光太郎	橋本 昭	井内 章介	
交付額	1,227,778	1,200,000	480,000	240,000	240,000	100,000	240,000	3,727,778
利子	12	9	3	2	1	0	2	29
支出科目	研究研修費	0	0	200,000	0	0	0	200,000
	資料作成費	28,632	323,401	0	0	0	0	352,033
	資料購入費	0	0	0	0	32,380	0	32,380
	その他の経費	148,490	125,490	25,098	25,098	25,098	25,098	399,470
支出総額	177,122	448,891	225,098	25,098	57,478	25,098	25,098	983,883
残額(返納額) ※利子含む	1,050,668	751,118	254,905	214,904	182,523	74,902	214,904	2,743,924

※ 新風はなみずきの当初交付額は1,440,000円。井村保裕議員の辞職(令和5年3月3日付)により、市に212,222円返納しております。

※ 支出のなかった科目(調査旅費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費)については、記載していません。

議員の賛否表（令和5年3月定例会議）（賛否の分かれた議案）

議案等	議員名（議席番号順）	委員長報告	南部	津川	近藤	佐藤	井内	橋本	松下	四宮	廣田	池淵	吉見	前川	出口	杉本	佐野	結果	
			透	孝善	純子	光太郎	章介	昭	大生	祐司	和三	彰	勝之	英貴	憲二	勝	善作		
第8号	令和5年度小松島市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第17号	小松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第1号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	不採択	○	●	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○	不採択

委員長の報告に対して ○は賛成 ●は反対 ※議長（米崎 賢治）は、採決に加わりません。

以下の議案 32 件、委員会提出議案 1 件、議員提出議案 2 件は全会一致で可決・同意

第4号	令和5年度小松島市一般会計予算	第24号	小松島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
第5号	令和5年度小松島市競輪事業特別会計予算	第25号	小松島市立学校及び幼稚園設置条例の一部を改正する条例について
第6号	令和5年度小松島市後期高齢者医療特別会計予算	第26号	学校職員の分限に関する条例を廃止する条例について
第7号	令和5年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	第27号	学校職員の懲戒の方法及び効果に関する条例を廃止する条例について
第9号	令和5年度小松島市土地取得事業特別会計予算	第28号	小松島市老朽危険空家除却後の土地に対する固定資産税の減免に関する条例の制定について
第10号	令和5年度小松島市介護保険特別会計予算	第29号	徳島市との間における一般廃棄物の処理に係る事務の委託の廃止について
第11号	令和5年度小松島市下水道事業会計予算	第30号	令和4年度小松島市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
第12号	令和5年度小松島市水道事業会計予算	第31号	工事請負契約の変更について（小松島競輪場女子選手対応宿舍新築工事）
第13号	小松島市長、副市長及び教育長の給与条例の一部を改正する条例について	第32号	令和4年度小松島市一般会計補正予算（第9号）
第14号	小松島市事務分掌組織条例の一部を改正する条例について	第33号	令和4年度小松島市競輪事業特別会計補正予算（第3号）
第15号	小松島市自治功労者の表彰及び待遇に関する条例を廃止する条例について	第34号	令和4年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
第16号	小松島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	第35号	令和4年度小松島市介護保険特別会計補正予算（第2号）
第18号	小松島市消防団条例の一部を改正する条例について	第36号	令和4年度小松島市水道事業会計補正予算（第2号）
第19号	小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	第37号	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について
第20号	小松島市立保育所条例の一部を改正する条例について	委提第1号	学校給食費の無償化に関する意見書
第21号	小松島市児童福祉センター条例の制定について	議提第2号	小松島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
第22号	小松島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	議提第3号	小松島市議会委員会条例の一部を改正する条例について
第23号	小松島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		

◆議会モニターの委嘱◆

応募のあった10名の方に委嘱しました。
 (任期：令和5年6月1日から令和7年4月30日まで)
 ・岩田真理子さん・上甲清子さん
 ・竹内好文さん ・谷澤義治さん
 ・牧賢治さん ・松本真樹さん
 ・柳本政治さん ・山本純さん
 ・湯浅次郎さん ・若林勝弘さん（50音順）

議会の個人情報の保護に関する
制度による開示状況

前年度の実施状況については、(旧条例)小松島市個人情報保護条例に基づき、広報こまつま5月号に公表しています。
 令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)、議会の開示請求は内0件でした。

【開示請求の方法などお問合せ先】

議会事務局 電話 0885-32-1359 / FAX 0885-32-6611
 Mail : gikaizimukyoku@city.komatsushima.i-tokushima.jp

議会情報公開制度
による開示状況

前年度の議会情報開示の実施状況を報告します。
 令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)、開示請求は3件でした。

第1・2・4回 臨時会議を開催

第1回臨時会議（令和5年1月26日）

◎議案第1号

小松島市ふるさと応援寄附金、いわゆるふるさと納税について、県内外より見込みを上回る寄附の増加に伴い、歳入歳出ともに1000万円の追加補正を行うもの。

◎議案第2号及び議案第3号

小松島飛行場周辺洪水対策事業の和田島地区における和田島ポンプ場のポンプ棟「請負代金額3億5264万9000円（税込）」及び沈砂池の機械設備工事「請負代金額1億9406万4200円（税込）」について、入札により契約相手の選定等が整ったことから、工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

第2回臨時会議（令和5年4月13日）

◎議案第38号

新小学校施設整備事業におけるPFIアドバイザー業務委託について、令和5年度当初予算に現年度歳出予算を計上し、議決したが、令和5年度当初予算の編成時において、施設整備事業者の参画を促すために必要な事業者選定期間の確保という点に十分考えが至らず、改めて当該期間を確保できるよう、委託契約期間を見直すための予算を計上。このほか、3月28日に閣議決定された追加の物価高対策として、住民税非課税世帯への1世帯当たり3万円の臨時特別給付金、及び低所得の子育て世帯に対する児童1人当たり5万円の特別給付金の支給に係る費用について、所要の補正を行うもの。

第4回臨時会議（令和5年5月30日）

◎議案第40号

立江公民館と消防団第14分団詰所を複合化し旧立江幼稚園跡地に新たな施設を建設するため、工事請負契約「請負代金額1億6681万5000円（税込）」の締結について、議会の議決を求めるもの。

議決結果

議案等		結果
議案第1号	令和4年度小松島市一般会計補正予算（第8号）	可決
議案第2号	工事請負契約の締結について（R4・5 和田島ポンプ場ポンプ棟機械設備工事）	可決
議案第3号	工事請負契約の締結について（R4・5 和田島ポンプ場沈砂池機械設備工事）	可決
議提第1号	広域行政に関する意見書	可決
議案第38号	令和5年度小松島市一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第40号	工事請負契約の締結について（R5 立江地区複合施設新築工事）	可決

※議提第1号については下段の「広域行政に関する意見書の提出について」に記載しております。

議案第38号の採決の後、動議が提出され、附帯決議を付することを全会一致で決議した

この度債務負担行為として予算計上された「PFIアドバイザー業務委託料」は、令和5年3月に新年度当初予算として採択して間もないにもかかわらず、改めて今臨時会議に提案された。このことは、事業推進の手続き上の不備と言わざるを得ない。新小学校施設整備事業は、小松島市の最重要事業の一つであり、またその開校を令和9年度としていることから、事業推進においては齟齬による停滞があってはならない。今後は、実効性を持った全庁的な組織をもって取り組み、適切な役割分担を行い、契約の時期やスケジュールをよく精査のうえ、事業を的確に進捗管理していくべきである。また、今まで市が経験したことのない大きな予算を伴う事業であり、予算計上の時期や財源の確実な確保には特に配慮すべきである。今後は令和2年3月に意見書で要望しているとおり、市民に対し常に事業の進捗を明らかにし、市議会へもその都度丁寧な説明を行うよう厳に求めるものである。

広域行政に関する意見書の提出について

小松島市を含めた徳島市、勝浦町、石井町、松茂町、北島町の2市4町は、ごみ処理施設の広域整備に関する協議を進めていたが、令和4年11月30日に徳島市長より計画からの脱退が表明され、協議を行っていた連絡会議は解散となった。

本市議会においては、今後の広域行政全般に関し、徳島市も共に取り組んでいただきたいとの趣旨から、令和5年1月26日の臨時会議において、徳島市長に対する「広域行政に関する意見書」の決議を行った。

徳島市への意見書の提出に係る経緯については、市ホームページをご覧ください。



常任委員会報告

総務

小松島市火災予防条例の一部改正を可決

委員長

近藤 純子



当委員会には、議案2件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。また、報告3件については詳細な説明を受けた。

◎報告第6号
市税賦課徴収条例の一部を改正する条例を専決処分により決定したため、報告するもの。

◎報告第7号

◎議案第42号
国家公務員の取扱いに準じ、職員が新型コロナウイルス感染症の防疫作業に従事した場合の特殊勤務手当の特例に関する規定を削除し、一部改正するもの。

◎報告第16号

令和5年度小松島市土地開発公社事業計画について、地方自治法の規定により報告するもの。

◎議案第43号

省令改正を受け、電気自動車等の急速充電設備の構造等基準に係る全出力の上限を撤廃するとともに、喫煙所の標識の設置に関する規定を改正するもの。

◇所管事項での質問◇
吉見 救急車の救急搬送を拒否した場合に、その後の報告や救急側から確認はないのか。

消防次長

報告等はないが必要だと感じているの

で、今後不搬送で重症の疑いのある事例を署に勉強するように指導する。

津川 ホームページに定期試験放送の記事を掲載する際、防災サイレンの吹鳴音パターンのページをリンクすることはできないか。

危機管理部副部長 できるように検討したい。

廣田 コロナ感染症の5類移行により、総務関係の条例変更はないか。

総務部長 この制度改正による条例変更は、議案第42号だけだと考えている。

四宮 投票所入場券の裏面に期日前投票宣誓書の印刷を実施する予定は。

選挙管理事務局長 研究し、重ねて検討したい。

文教厚生

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正

委員長

高木 祐司

当委員会には、議案5件、陳情1件が付託され、審査の結果、議案は原案のとおり可決、陳情は不採択とした。また、報告1件については詳細な説明を受けた。

◎議案第44号・46号

関係法令の改正により条
ずれ等が生じていること
から、所要の改正を行う
もの。

◎議案第45号

関係法令の改正に伴う所
要の改正を行うもの。

◎議案第47号

新型コロナウイルス感染
症の影響による第1号被
保険者介護保険料の減免
措置について、国の取り
扱いが見直されたことか
ら、条例の一部を改正す
るもの。

◎議案第48号

老人ホーム費用債務不履

行に伴い、訴えの提起に
ついて議会の議決を求め
るもの。

◎陳情第2号

物価高騰に見合う生活保
護基準の引上げを求める
意見書を国へ送付するこ
とを求める陳情につい
て、採決の結果、挙手少
数により、不採択すべき
ものと決した。

◎報告第8号

公用車運転中の事故に関
し、損害賠償額を専決処
分により決定したため、
報告するもの。

◇所管事項での質問◇
肥野 中学校のスポーツ
の部活に必要な用具等の
補助はできないのか。

学校課長 十分な出費に
ならないよう、校長会を
通じて指導、指示したい。

高木 小松島厚生福祉解
放センターの障がい者の
トイレ等の改修は。

人権推進課長 6月定例
会議に、修理のための補
正予算を上げている。

南部 ごみ処理施設整備
計画について今後のスケ
ジュールは。

市民環境部副部長 検討
委員会を令和5年8月に
第3回、11月に第4回を
開催。令和12年の供用開
始を目指し進める。

安平 ゲートボール場の
工事について、なぜ教育
委員会がするのか。都市
整備課ではないのか。

副教育長 都市整備課と
は、連携を取っており、
面の整備を基に、さらに
安い方法ができないか検
討している。

産業建設

地方自治法第180条第1項の規定による
専決処分報告を受けた

委員長

まえがわ ひでき
前川 英貴

当委員会は、報告1件について詳細な説明を受けた。

◎報告第9号

長期にわたり、住宅使用料の滞納を続け、催告に応じないことから専決処分により明渡し訴訟を提起し損害賠償金を請求したため、報告するもの。

◇報告事項での質問◇

吉見 保証人には請求したのか。

住宅課長 連帯保証人が契約当初は2名いたが、既に亡くなられているため、今回の訴えの提起に至ったものである。

●行政からの報告事項

小松島競輪場スポーツパーク構想について。
施設の全面改修とあわせ、スポーツパークを併設。

新しい形による競輪場づくりを進めている。スポーツパークの整備に当たっては、3つのコンセプト①潮風と海を感じる競輪場②ユニバーサルデザインを取り入れた施設③地域交流の場、を基本としてアンケート調査を踏まえ検討した結果、高規格スポーツクライミング施設に決定。強固な躯体を利用し、通常は見晴らしのよい展望台として、災害時には避難場所として活用できる施設である。

◇報告事項での質問◇

津川 当初の案ではフットサル等があったが、それとボルダリング施設の取扱いは。

競輪局長 アンケートの調査結果によると、高規格の施設がいいとの意見が一番多く、同時に海が

非常に近いため、津波の避難ができるような施設がいいのではないかと考え、決定した。

近藤 体育の授業等で利用する場合、実際に登らせてくれるのか。

競輪局長 年齢も加味して、インストラクター等をつけ、基本的には広く施設を使用していただく。

佐藤 学校の部活動の合宿等でも使用できるよう、宿泊施設の構想は。

競輪局次長 敷地的には難しい。市内にホテルが2件あるので、当面はそちらで対応する。

南部 海側のため、強風が吹いたときの対策は。

競輪局長 設計段階で十分検討していきたい。

松下 津波避難施設として、避難できる人数は。

競輪局長 300人程度を目安にしている。

予算決算

ゲートボール場改修予算の慎重審議を行った

委員長

なんぶ とおる
南部 透

当委員会には、議案2件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。

また、報告6件については詳細な説明を受けた。

◎議案第41号

減額補正の要因はごみ焼却施設整備工事について、令和5年度の事業完了の見通しが困難となり、令和6年度を期間とする債務負担行為を設定したため。

◎議案第49号（追加）

小松島南中学校軟式野球部が、全国大会に出場するため、交通費の補助として所要の予算を計上。

◎報告第10号

令和4年度小松島市一般会計繰越明許費の繰越報告。

◎報告第11号
令和4年度小松島市一般

会計事故繰越しの繰越報告。

◎報告第12号
令和4年度小松島市競輪事業特別会計繰越明許費の繰越報告。

◎報告第13号

令和4年度小松島市介護保険特別会計繰越明許費の繰越報告。

◎報告第14号

令和4年度小松島市下水道事業会計予算の繰越報告。

◎報告第15号

令和4年度小松島市水道事業会計予算の繰越報告。

●散会日に開催された委員会での質問

松下 議案第41号の資料提出についての詳細は。

副教育長 私の誤認で当初はないと報告したが、本日改めて資料を提出した。

津川 内容が煮詰まっていないものを提出するのか。

副教育長 予算を概算で出すということもある。

松下 時間もなく概算で予算を出す。この手法は適正か。

教育長 市当局との連携で、判断してきたが結果、変更があり、市民等には心配をおかけした。組織としての対応が不十分であり、改めて職務の見直し等を図る。

以後の本会議にて、議案第41号の修正動議（ゲートボール場整備費の減額）が出され、採決の結果、可決。修正議決した部分を除く原案については可決。また、再議書の提出により、採決の結果、否決され、改めて原案の採決が行われ、可決となった。

可決。修正議決した部分を除く原案については可決。また、再議書の提出により、採決の結果、否決され、改めて原案の採決が行われ、可決となった。



市政 Q & A

質疑・一般質問・発言要旨

◆ 質疑

質疑者名	件名
吉見 勝之	6月定例会議令和5年度予算説明書について

◆ 一般質問

質問者名	件名	頁
肥野 耕次	学校再編に向けた小中一貫教育（つながる教育）について	P13
	高校入試の学区制について	P12
	意見・要望・問題対策室（仮称）の設置について	
近藤 純子	通学路を含め、歩行者・自転車交通の安全対策を	P13
	妊産婦の方々が安心して産み育てるための手厚い支援体制を	P13
	誰もが暮らしやすいまちづくりの実現について	P13
	災害に備えた高速道路区域内の避難施設設置の加速化を	P12
安平 剛之	自転車歩行者専用道路のトイレについて	P14
	日峯大神子広域公園（協谷地区）の工程について	P14
	公衆用道路（私道）の維持管理について	P15
	障がい者の雇用の促進について	P14
松下 大生	市行政について	
	選ばれるまちに向けての取組について	P14
	市行財政運営について	P15
南部 透	自治体DXの進め方について	P15
	授乳室の設置について	P15
	人口減少対策について	P15
杉本 勝	日峯大神子広域公園について	P16
	最終処分場について	P16
	高齢者支援補助制度について	P16
井内 章介	マイナンバーカードについて	P17
	小松島の未来を変えよう	P16
四宮 祐司	コロナ禍における支援策について	P17
	公共交通計画，交通安全対策について	P17
	健康対策について	P17
米崎 賢治	ヤングケアラーの支援策について	P19
	自転車乗車用ヘルメット着用義務化について	P18
吉見 勝之	選挙について	
	ごみ収集について	
	道路について	P18
	食品衛生法の改正に伴う本市の対応について	P18

同一学区内における競争原理は平等か

清流会

肥野

耕次

議員

答

同一学区内の普通科高校への進学に居住地の差はない



高速道路を活用した一時避難場所の進捗状況は

新風はなみずき

近藤

純子

議員

答

新居見トンネル坑口の上部に避難場所を整備する



肥野 学区制がまちづくりの観点から問題ではないのか。

副教育長 他市町村が学区制について意見書を出した件は承知しているが、本市は市内の小中学校のほか近隣市町村に国立・県立、私立の小中学校が自宅から通学できる範囲に複数ある。高校も同様に、通学可能範囲に比較的多くの学校があることから、学区制の見直しについてはさらに検討していく必要がある。

肥野 学区制は教育機会の均等に反せず、適切な競争原理の制度であるとの考えか。

教育長 学区制により、各普通科高校で著しい定員超過や割れは生じにくくなっており、遠距離通学者の抑制、地元高校の育成につながっている。一方、高校選択に一定の制限があることは課題であるとも考えている。

肥野 同一学区内においても自由競争の原理が働いていないのではないか。

教育長 第一学区内の小松島以南の普通科高校への進学においては、居住地による差異はないものと認識している。

現状の学校教育の検証と改善について

肥野 現在の学力向上実行プランはどのようなものか。

副教育長 各園・校の教育目標を踏まえ、小中学校では、全国学力・学習状況調査や県のステップアップテスト等を参考に授業力向上の視点から、先生方が取組目標を設定し、児童生徒の学力向上を目指すもの。

肥野 学習についていけない生徒への具体的な対応は。

副教育長 毎年、学力向上推進委員会を開催し、各校での効果の上がった学力向上の取組を情報交換し、学習につまずきや

すい児童生徒への指導方法や環境について研修を行っている。

肥野 外国語教育推進は、高校受験につながる学習なのか。

副教育長 高校受験だけでなく、その後の人生において生かすことができるものとなるように取り組んでいく。

肥野 市は教育に力を入れていると市民が感じられるようになるのか。

教育長 小学校高学年への教科担任制の導入や、ALTの配置を充実させ、各教科の専門性を生かしたきめ細やかな指導の実現を図り、子どもの関心や学習進度に応じた活動のための学習形態に対応した施設整備をし、魅力ある新しい学校づくりを目指したい。



近藤 高速道路の整備を災害に強い地域づくりを生かしてほしい。新居見トンネルは市内から大勢の方が避難できるが、進捗状況は。

都市整備部長 高速道路を活用した一時避難場所の確実な整備に加え、さらなる避難場所の設置に向け、取り組みたい。

通学路、歩行者・自転車交通の安全対策を

近藤 学校周辺、特に国道55号線の植樹帯未整備の死角解消、安全性に向け、歩行者・自転車環境の整備をしては。

都市整備部長 国よりの小松島中学校周辺の国道小松島佐那河内線の交差点



整備されていない植樹帯

から田野川までの区間を、道路植樹帯を改良し、防護柵を設置した歩行者・自転車通行空間の工事に着手すると聞いた。

近藤 二条通り、三条通りは重要な幹線道路である。また町内会・自治会が管理の街路灯は高齢化に伴い対応に困っている。交通事故の防止につながる街路灯を増設しては。

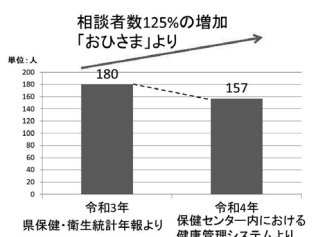
都市整備部長 国の基準に基づき信号機設置の交差点、危険な場所に道路照明灯を設置する。その他の街路灯は交通安全プログラム、街路灯設置要綱に基づき対応したい。

安心して産み育てるための手厚い支援体制を

近藤 妊産婦の方が安心して産み育てるため、助産師・保健師を増やし、さらなる支援体制は。

保健福祉部長 助産師・保健師の専門職の在り方について研究し、よりよい支援提供に努めたい。

から田野川までの区間を、道路植樹帯を改良し、防護柵を設置した歩行者・自転車通行空間の工事に着手すると聞いた。



小松島市出生数と相談者数

誰もが暮らしやすいまちづくりの実現を

近藤 快適で便利な生活を営めるコンパクトシティに向けた基本方針は。

都市整備部長 コンパクトなまちづくりと交通情報ネットワークを連携し、実効性ある効率的なまちの形成を計画する。

近藤 誰もが安全に自転車を利用でき、本市にサイクリストを呼び込める計画をつくっては。

市長 安全で快適な自転車の利用環境整備が必要。サイクリストを迎え入れ、地域産業や経済の活性化につなげるため、新たな施策として「小松島版の自転車活用推進計画」を策定する。

本市の障がい者雇用率は守られているのか



志士の会 安平 剛之 議員

答 令和元年度以降、下回っている



安平 障害者の雇用の促進等に関する法律では法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務を課しているが本市では、

総務部長 令和4年6月1日現在で2・04%であり、令和元年度以降下回っている。

安平 この状態を受け、徳島労働局より法定雇用率の達成に向けた指導を、そして令和5年3月に小松島市に対し適正実施を勧告された。どのように対処しているのか。

総務部長 身体障害者手帳を持っている方の採用試験の募集を毎年実施しているが、結果的には採

用までには至らなかった。少しでも多くの方に試験に申し込んでもらえるよう周知等に努めたい。

自転車歩行者専用道路のトイレは

安平 自転車歩行者専用道路の中田駅側にどうしてトイレがないのか。

都市整備部長 供用開始から約28年が経過し、資料が残っていないため確認できない。

安平 中田駅側にトイレを整備してほしいとの声があるが。

都市整備部長 現時点において整備する考えはないが、今後市民サービス

の維持を念頭に置き全庁的に検討していく。



専用道路の既設トイレ

日峯大神子広域公園の工程管理は

安平 遺跡調査はいつ頃終了予定か。

副教育長 令和5年5月より発掘調査を開始し、8か月間を予定している。令和5年12月末を完了時期と考えている。

安平 一日でも早く広域公園を完成させ、市民に

新たなにぎわい創出に向けた本港地区再整備のスケジュールと財源は



志士の会 松下 大生 議員

答 市の施設は令和9年度、県は令和12年を目途に取り組みたい



松下 本港地区みなとまちづくり基本構想を策定し、港で栄えた市のにぎわいを取り戻そうと、再整備に向け計画をしているが、スケジュールと財源は。

産業振興部長 本市の施設整備については、令和9年度を目途に計画的に進めていき、県管理の港湾施設については協議・連携しながら、まずは徳島小松島港中期構想の目標年である令和12年を目途に取り組みたい。財源については、国庫補助金等を想定しており、民間のノウハウや技術等の活用の可能性を探り可能な

限り、市の財源負担の軽減に努めたい。

松下 全体の整備目標が令和12年では遅いと考える。本計画をスピードアップして取り組んでいく必要があると考えるが。

政策監 本港地区活性化事業を本市の最優先事業の1つとして位置づけ、スケジュールに基づき、遅滞なく推進するとともに、県管理の施設についても、本市の基本構想と連動して早期に整備してもらえよう、県に対して強く要望する。

定住支援策について

松下 本市は、人口減少の一途をたどっている。そういった状況を改善すべく、昨年度より子育て世代応援プロジェクトと銘打ち、移住・定住支援を促進しているが、今以上のさらなる取組、また他市との差別化が求められているが市の考えは。

総務部長 選ばれるまち小松島市を目指した子育て世代向けの施策に加え、さらに一層深刻化する高齢化社会への対応として、市民が生き生きと暮らし続けられるまちの姿を形づくっていくことも、選ばれるまちとなるための重要な要素と考えており、施策をしっかりと打ち出

提供できることが市民サービスの一つではないかと考えているが、当局の考えは。

私道の補修工事は

都市整備部長 令和9年度末を目前に、全体計画の進捗状況、各工事の施工管理をさらに徹底し、一日も早い事業完了を目指す。また、整備が完了

安平 市民から「市は、公道は直すのに私道は直さない。不公平ではないか」と質問されたが、市の見解は。

したエリアから順次供用を開始していく。
は適切な維持管理に努めているが私道は個人が所有管理している道路であることから、管理者が費用を負担し、対処している。しかし、市民サービス、安全確保の観点から舗装の補修材などを支給している。また、市への所有権移譲も考えている。

市役所に授乳もできる多目的室の設置を

至誠しせいコマツシマ 南部なんぶ透とあ議員

答 子育ての当事者にとって要望の高い施策から検討を進めていく

南部 本市の公共施設において、授乳室の設置状況は。

しているため、市役所にも授乳もできる多目的室を導入しては。

総務部長 現在は保健センターのみだが、本港地区の施設改修計画のいずれの施設においてもベビーコーナーを設置予定。

総務部長 施設の単体の実施を判断するのではなく子育て支援施策全体を俯瞰して、要望の高い施策から実施に向けた検討を進めていく。

南部 本市は子育て世代応援プロジェクトを掲げ

南部 自治体DXについて D（デジタル）X



保健センターの授乳室



していきたくないと考えている。また、新たな取組として、7月に各課へのヒアリング等、サマーレビューを実施することとしており、全庁的に、令和6年度の子育て世代応援プロジェクト関連予算の概算要求資料の作成作業を進めている。

総人件費削減を

松下 本市は、様々な大型事業を予定している。総人件費の削減をし、事業に投下できる財源をつくっていく必要があると考えるが。

に実施し、また令和5年度から実施している内部管理事務の見直しなども継続的に進め、業務の効率化を目指し、結果的に職員の負担や時間外勤務の抑制、ひいては総人件費の抑制・削減を図りたい。

（トランスフォーメーション、変革）とは、変革が重要になるが、本市が進めているのはデジタル化の部分のみだ。愛媛県では意識の醸成などに時間をかけて、一つ一つを丁寧に進めている。DXで大切なのは、具体的な将来ビジョンと、その考

応援プロジェクトはどのような目的を掲げた施策なのか。

性化なくして定住施策は考えられない。産業振興に引き続き取り組みたい。

えの共有である。この考え方で事業を進めては。

総務部長 若い世代の転出超過抑制のため、プロジェクトを実施している。

南部 明石市は大胆な予算編成で人口が増え、それに伴い税収も増えたが、法人市民税は減るなどのリスクを背負い、ひずみも出たが人口を増やすことに成功している。大きな思いを示さなければ伝わらない。子育て世代に自分の未来を小松島市の中で思い描けるような具体的なメッセージを訴えていくべきでは。

副市長 昨年度に引き続き、DXの動向や意義など、職員に向けた研修を実施し、意識醸成に向けた取組も併せて行いたい。

南部 本市は徳島市、阿南市に挟まれた地域で、予算規模も大きな差がある。両市はさらに子育て施策を行うと思う。また、子育て環境を整えれば転出超過数が抑制できるというものではない。働く場所がなければ、選んでくれないのではないか。地元の産業振興や誘致、商工業の支援をすべきでは。

市長 子育てしやすい環境づくりに積極的に取り組んでいることを市内外の方々に伝えていく。

総務部長 地域経済の活

総務部長 地域経済の活

地域経済の活

日峯大神子広域公園事業は令和9年度に完了できるのか



新風はなみずき すぎもと まさのり
杉本 勝 議員

答 国の交付金の確保や関係機関と連携し進捗管理に努めたい



杉本 日峯大神子広域公園整備計画の進捗状況は。
都市整備部長 高台エリアの埋蔵文化財発掘調査に先立ち、支障となる構造物の撤去業務を進めている。また令和5年4月2日に落成した金長神社の利用者の駐車場整備に向け、工事の詳細設計に着手した。

最終処分場について

了を待たず順次供用を開始する。一日でも早く市民に提供できるように、関係機関等と連携を取り、進捗管理に努めたい。

杉本 赤石地区一般廃棄物最終処分場の進捗状況は。

高齢者支援補助制度について

杉本 高齢者のタクシー利用など、移動支援の補助制度はないのか。

市民環境部長 埋立てが完了している北側部分は令和4年8月から覆土工事を実施、令和5年5月に完了した。

保健福祉部長 市独自のタクシー利用への助成は実施していない。高齢者の移動支援は、小松島市社会福祉憲章条例の規定により、満70歳以上の高齢者の方等に対し、バス

都市整備部長 令和5年度以降も、引き続き国の交付金の確保に努め、令和6年度より芝生広場エリア等公園全体の西側から整備を行い、全体の完

市民環境部長 南側の閉鎖工事は令和6年度に実施設計の見直しを行い、令和7年度に覆土工事等

住んでよかった小松島の実現を図る施策は



令和の会 いのうち しょうすけ
井内 章介 議員

答 子育て環境の充実など暮らしと経済両面の施策を展開する



井内 小松島の未来のために、子ども・子育て支援対策、本港地区活性化事業、環境にやさしいまちづくり等を掲げているが、住んでよかった小松島の実現を図る施策は。

井内 4年前に少子化の進行による人口減の対策について質問したが、現在と比較して、どのように変わったのか。

市長 次世代を担う若い方々が希望を持って暮らし、いてける市政の運営、子育て環境の充実や地域産業の振興と雇用の場の確保等暮らしと経済の両面からの施策を展開する。

保健福祉部長 子育て支援サービスの充実を目指した認定こども園化を進め、保育料の減額や子どもはぐくみ医療費助成事業の対象を18歳まで拡大する等子育て世代の負担軽減を図っている。また、妊娠前から子育てに至るまで、切れ目のない支援体制を整えており、今後も引き続き、子育て世代

本港地区活性化事業について

井内 昔のようなにぎわいあるまちの復活のため商工会議所等と協力した



みなと交流センターkocolo周辺

り、港の機能を生かしたヨットハーバーの設置はできないか。

産業振興部長 中心市街地の活性化が必要であることは認識しているが、まずは活性化の起爆剤となる本港地区における施設の整備に全力を傾注したい。



無料優待証及び利用券の交付を行っている。介護保険制度上の要介護1以上の認定を受けた方には、必要に応じ介護タクシーを利用したサービスがある。

補助制度をつくることはできないか。保健福祉部長 タクシー料金の助成制度を検討するに当たり、サービスを受ける方の公平性の確保、タクシー会社など関係機関との調整や、細かな制度設計など、多くの解決すべき課題が想定される。

本市の実情に合った支援となるよう、慎重に取り組んでいく必要がある。研究を重ねたい。

井内 各種証明書交付サービス等において次々と



マイナンバーカードについて

井内 各種証明書交付サービス等において次々と

応援プロジェクトをはじめ、時代に適応、将来を見据えた施策を構築、実施することで少子化対応につながるよう取り組む。

トラブルが表面化しているが要因は。市民環境部長 各自自治体が事業者者に委託し、構築したシステムの不適切なプログラム処理等によるものであると聞いている。

印鑑証明書の交付サービスの導入を予定しているが、トラブルやミスがないような今後の取組は。市民環境部長 市民に安心して利用してもらえようように総務省から示されている点検項目等について、事業者と協議を重ね、導入を進めたい。

物価高騰に対する本市の支援策の取組は



公明党 四宮 祐司 議員

答 多くの支援が公平に行き渡るような施策に取り組みたい



四宮 電気代、ガス代などの燃油代の急激な物価高騰に対する本市の支援策の取組は。

デマンド交通の取組について

市長 ウイズコロナ禍において、財源が許す限り、できるだけ多くの市民に

四宮 交通弱者、とりわけ高齢者や免許を持たない方などの移動手段を確保することは外出機会が増えることや地域コミュニティへの関わり、ま

公平に行き渡るような効果的な施策に取り組みたい

市民環境部長 デマンド交通が、公共交通空白地

域から都市拠点、地域拠点、主要施設を結ぶための支援システムとして、本格導入ができるのか、令和5年度末までに実証実験を行う予定。

四宮 今後、小学校の再編も行われることから、スクールバスと公共交通を共用させるなど新たな発想も必要ではないか、市長の考えは。

市長 地域の輸送資源を総動員し、それぞれの持つ強みを生かし、市民の利便性や満足度の向上が図れるよう、本市における公共交通の再構築に取り組みたい。

心の健康についての取組は

四宮 コロナ禍の下、鬱病や適応障害などの症例も増えている。心の健康についての取組は。

保健福祉部長 心の不調

時ににおける早期受診及び悩みに応じた専門機関へ相談することの重要性について、広報誌や庁内各課事業での啓発パンフレット配布等による周知を行っている。また、保健センターでは、医療専門職による心身の状況に沿った健康相談を実施している。

四宮 自ら心身の不調を

感じて、すぐに専門医で受診することには抵抗がある。既に全国270の自治体で導入している「ココロの体温計」を導入しては。保健福祉部長 まずは令和5年度、先進地の好事例や活用できる国の補助金等について検討したい。



自転車のヘルメット購入に補助 制度を導入しては



新風はなみずき
米崎 賢治 議員

答 まずは、着用率向上につながる
施策を検討したい



米崎 ヘルメット購入の補助を行っている自治体もあるが市で補助制度を導入しては。

命の重みの大切さを最優先的に考えてほしいが市長の考えは。

市民環境部長 県内の市町村では、現在支援を行っている。助成金額及び対象者等、課題がたくさんあり、まずは他自治体の事例を調査研究し、ヘルメット着用率の向上につながる施策を検討したい。

市長 競輪振興という目的からも、競輪選手と一緒に映像を撮影し市をPRしようかと思う。またサイクルツーリズムの推進をはじめ、競輪場スポーツパーク構想の実現により、自転車を活用した観光振興や地域経済の活性化に積極的に取り組み、市民や自転車を利用する方々に向けて、安全確保及び交通ルール遵守の啓発等を継続し、一人一人のかけがえのない命を守ることができるよう取り組む。



自転車乗車用ヘルメット

米崎 本市がスポーツ振興を目指し、さらに自転車ヘルメット着用率ナンバーワンになるためには、

競輪選手と協働し、ヘルメット着用のための啓発活動を行いたい。

道路の消えた白線対策は

志士の会
吉見 勝之 議員

答 通学路を優先的に対応する



吉見 見えにくい白線は若い人を含めて運転に影響する。対応は。

吉見 和田島1号線と和田島53号線については、どうなっているのか。

都市整備部長 横断歩道等は公安委員会へ復旧を要望する。市道上の外側線等は通学路をはじめとする路側帯を優先的に対応していくとともに、国道等の区画線の線引きについても、道路管理者に要望する。

都市整備部長 和田島1号線については一部の交差点の四方をカラーの区画線で囲んだ。1か所だけするのはなく、計画的に継続して整備をしていく。今、入札に向けた事務作業を進めている。

吉見 15年ぶりに食品衛生法が改正され届出制から許可制になる。農家の漬物、漁師のちりめん加工が当てはまるのでは。最悪の場合は加工場が廃業になる。市は影響や危機感を感じているか。

産業振興部長 特にしらす加工品やJ.Aの産直市で販売の漬物の影響が大きい。経過措置の期限である令和6年5月までに基準を満たす施設整備が必要になる。本市の6次産業を支えてきた生産者が、新たな設備投資などをためらい、その結果、生産、加工に携わる関係者が減少すれば、6次産

都市整備部長 接合部分は用途に応じて対応したい。議員が提案した砕石を入れるのも1つの対策。

漬物やちりめん製造の事業継続は



ニュータウン東西の和田島1号線

事業継続は

議員の賛否表（令和5年6月定例会議）（賛否の分かれた議案）

議員名 (議席番号順)	委員長報告	間 愛結美	南部 透	津川 孝善	肥野 耕次	佐藤光太郎	高木 幸次	松下 大生	四宮 祐司	井内 章介	近藤 純子	米崎 賢治	前川 英貴	吉見 勝之	安平 剛之	廣田 和三	杉本 勝	結果	
																			議案等
議提第6号	小松島市議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	否決
陳情第2号	物価高騰に見合う生活保護基準の引上げを求める意見書を国へ送付することを求める陳情書	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	不採択

委員長の報告に対して ○は賛成 ●は反対 ※議長（池淵 彰）は、採決に加わりません。

以下の議案 29 件は全会一致で可決・同意

第41号	令和5年度小松島市一般会計補正予算（第2号）
第42号	小松島市職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について
第43号	小松島市火災予防条例の一部を改正する条例について
第44号	小松島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
第45号	小松島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
第46号	小松島市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について
第47号	小松島市介護保険条例の一部を改正する条例について
第48号	訴えの提起について
第49号	令和5年度小松島市一般会計補正予算（第3号）
第50～68号	農業委員会委員の任命の同意について
第69号	固定資産評価員の選任の同意について

クイズ

ゴーヤ（ニガウリとも呼ばれる、和名ツルレイシ）の原産地は、熱帯アジアと言われており、近年市内でも家庭菜園等でよく栽培されていますが、野菜の分類では何科に属するのでしょうか。

- ①ナス科 ②ウリ科 ③アブラナ科

◆応募方法 はがきに答え・住所・氏名・年齢を記入。
正解者の中から、抽選で5名様に図書カード 1000 円分プレゼント！

【当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。】

◆あて先 〒773-8501 小松島市横須町1番1号 小松島市議会事務局
(締切日 令和5年8月31日消印有効)

前号クイズ 今年、小松島市で20歳を迎えた人は何人でしょうか。
(令和4年4月2日から令和5年4月1日の間に20歳になり、小松島市に住民票のある人)
(応募総数73通) 答え ② 376人

ヤングケアラーの早期発見への取組は

米崎 ヤングケアラーの調査結果を踏まえ、学校における早期発見への取組は。

副教育長 県の調査で家族の世話をしていると答えた児童生徒が本市にも

少なからずいたことを確認。担任やスクールカウンセラーによる相談体制をつくり、学校生活の様子等から異変にできるだけ早く気づき、関係機関につなげていきたい。

米崎 ヤングケアラーの認知度アップ等、支援体制の強化への取組は。

保健福祉部長

こども家庭センターを令和6年度に設置予定、子どもの居場所づくり、悩み事等を気軽に相談できる地域環境を整え、早期発見や適切な支援体制を強化しながら、広報誌やホームページ等を通じ啓発に努めたい。

業全体への影響、地域の食文化や高齢者、女性の活躍の場を失う意味でも、大きな危機であると感じている。

吉見 事業継続の指導方法は。

産業振興部長 県が令和4年度に和田島漁協に対し、2回の説明会を開催。

J Aでは生産者に専門家の講習会を開催。本市も事業者に対し、関係機関とともに早期に勉強会を開催したい。今後の事業継続を希望する場合の諸課題に、危機感を持って、どのような支援ができるか考える。



R5年完成のチリメン加工場
(食品衛生法の改正に適用工場)

令和5年9月 定例会議 日程

◎開会時刻 青字:午前10時 赤字:午後1時

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	開会	休会 (議案調査)	質疑 一般質問	質疑 一般質問	質疑 一般質問 (予備日)	
10	11	12	13	14	15	16
	総務 常任委員会	文教厚生 常任委員会	産業建設 常任委員会	予算決算 常任委員会 ①	予算決算 常任委員会 ②	
17	18	19	20	21	22	23
	敬老の日	予算決算 常任委員会 ③	予算決算 常任委員会 ④	予算決算 常任委員会 ⑤	休会 (事務整理)	
24	25	26	27	28	29	30
	予算決算 常任委員会 ⑥	予算決算 常任委員会 ⑦	休会 (事務整理)	議決・散会		

※9月6日(水)午後0時20分～50分
ふれあい市議会コンサートを開催予定

議案第41号に対する附帯決議

議案第41号の採決の後、動議が提出され、 附帯決議を付することを決議した

4月に開催した第2回臨時会議では、「PFI アドバイザリー業務委託料」の執行に関し、事務推進上の手続きの不備を指摘したにもかかわらず、この度の議案第41号 小松島市一般会計補正予算(第2号)中のゲートボール場整備工事費については、これまでの経緯も含め、何度も説明が変遷し、しかも具体的な積算根拠も示すことができず、大きな疑念を抱かせることとなった。

事業推進に当たっては、計画段階の十分な準備と現場の確実な調査を行うべきであるにもかかわらず、そうした徹底が見受けられない。このようなことについては誠に遺憾である。

このような事業は今回であれば教育委員会が責任を持って事業を推進すべきであるが、マンパワーや知識経験の不足から事務執行の不備が見受けられた。こうした場合、事業課との連携が不可欠であるが、その仕組みが確立されておらず、曖昧なまま事業を実施していることが、責任の所在の曖昧さや説明責任が果たせないことにつながっている。

今後は教育委員会の体制強化、もしくは、主管課と事業課との連携の仕組みをしっかりと構築し、確実に事業を推進できる体制を整備すべきである。

こうしたことに留意して、今後二度とこのようなことがないように、厳に事務執行の適正化を求めるものである。

編集後記

戦艦大和に乗艦していた98歳の方から話を聞く機会がありました。学校の教科書等からは、うかがい知ることができない戦艦大和の意外な事実を知ることができました。戦争の最前線で戦っていた若い方が100歳近くとなり、戦後78年という歳月は、戦争の話を直接聞く機会が難しくなり、悲惨な戦争の記憶をも遠ざけていきます。戦争を知らない若い世代が引き継ぐことによって、二度と悲惨な戦争を絶対に繰り返してはならないと思います。(廣田 和三)

広報委員

委員長 廣田 和三
副委員長 井内 章介
委員 吉見 勝之
委員 安平 剛之
委員 米崎 賢治
委員 津川 孝善
委員 肥野 耕次
委員 間愛 結美

発行／小松島市議会 議長 池淵 彰

編集／議会広報特別委員会 委員長 廣田 和三